国交省標準化様式－９

打合簿の例

工 事 打 合 せ 簿

工事打合せ簿は国様式でも提出可
ただし、次の情報は必ず記載すること。
・契約番号　　・工事場所
・受注者名

	受注者	発議年月日	令和　年　月　日
発議事項	□指示　■協議　□通知　□承諾　□報告　□提出 □その他　（　　）		
工事名	○○建設事－○○－○○○○　○○○○工事		

（内容）
工事場所：○○○○
受注者名：○○○○

ICT施工技術の利用について

特記仕様書第○○条のICT施工技術について、標準実施型（または簡易型）として、
次の技術を使用したいため協議します。

対象工種：○○工
利用するICT施工技術
①3次元起工測量：○○による起工測量（例：地上型レーザーースキャナによる起工測量）
②3次元設計データ作成
③ICT建設機械による施工：○○による施工（例：MGバックホウによる施工）
④3次元出来形管理等の施工管理：○○を用いて出来形管理
（例：地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理）

添付図　　葉、その他添付図書

処理・回答	発注者	上記について　□指示　■承諾　□協議　□提出　□受理　します。 □その他（　　） 年月日：　令和　年　月　日
	受注者	上記について　□承諾　□協議　□提出　□報告　□受理　します。 □その他（　　） 年月日：　令和　年　月　日

所　長	次　長	工事施工管理幹	課　長	監　督　員	現　場代理人	主　任（監　理）技術者